

令和元年度 金沢市職員採用候補者試験案内

〔短大・高校卒業程度(事務・土木・建築・機械・電気・消防士)〕

◎受付期間 令和元年8月7日(水)から9月3日(火)まで

◎第1次試験日 令和元年9月29日(日)

※消防士は令和元年9月28日(土)及び同月29日(日)

1. 試験区分・採用予定数

試験区分	採用予定数	試験区分	採用予定数	試験区分	採用予定数
事務	4人程度	土木	2人程度	建築	1人程度
機械	1人程度	電気	1人程度	消防士	4人程度

2. 受験資格

試験区分	受験資格
事務・土木・ 建築・機械・ 電気・消防士(※)	平成10年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方 ※大学を卒業した方及び令和2年3月31日までに大学を卒業する見込みの方は受験できません。

※ 消防士を受験する方は、ほかに次の要件を満たす必要があります。

	男性	女性
身長	おおむね160cm以上	おおむね155cm以上
体重	おおむね55kg以上	おおむね45kg以上
肺活量	おおむね3000cc以上	おおむね2500cc以上
握力	左右ともおおむね35kg以上	左右ともおおむね30kg以上
胸囲	身長のおおむね2分の1以上	
視力	左右とも1.0以上(矯正視力を含む。)	
色覚	赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができること。	
聴力	正常	
身体状況	職務遂行上支障がないこと。	

次のいずれかに該当する方は受験できません。

①日本の国籍を有しない方

②地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する方

ア 成年被後見人又は被保佐人

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方

ウ 金沢市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

3. 受験手続

提出書類	申込書 1通 ※郵送又は持参によること。また、市のホームページから取得した書式を利用するときは、受験票を添付すること。
提出先	〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号 金沢市総務局人事課（市役所4階）
受付期間	8月7日(水)から9月3日(火)まで（日曜日、土曜日及び祝日は受付を行いません。）
受付時間	9時から17時45分まで
(郵送で申し込む場合の注意事項) ・「特定記録郵便」で送付してください。なお、差出しの際に郵便局の窓口で交付される受領証は、配達状況の確認に必要ですので、受験票が到着するまで保管してください。 ・返信用封筒（長形3号封筒に82円切手を貼り、返送先を明記したもの）を同封してください。 ・通信日付印（消印）が9月3日(火)までのもののみ受け付けます。 ・9月6日(金)までに受験票が届かないときは、人事課までご連絡ください。	

※申込書は、市のホームページからダウンロードすることができます。また、人事課・市民センター・東京事務所（東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階 電話03-3262-5519）でも交付します。

※受験の申込みは、人事課のみで受け付けますのでご注意ください。

◎申込書の記入にあたっての主な注意点

- ・「1. 試験区分」欄を必ず記入すること（試験区分は、1ページの「1.」を確認すること。）。
- ・「4. 日本国籍の有無」欄を記入すること。
- ・「7. 学歴」欄は、高等学校、高等専門学校等を含めて記入すること。
- ・「8. 職歴」欄は、現在学生で、職業経験のない場合でも「なし」と記入すること。
- ・黒インク又は黒ボールペンで記入すること（鉛筆やこすると消えるペン（フリクション等）は使用不可）。

4. 試験日時・試験会場・合格発表

区分	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	令和元年9月28日(土) 13時から16時ごろまで (体力測定)	金沢市営陸上競技場 金沢市弥生3-5-1 電話(076)241-0049	10月下旬に合格者の受験番号を市役所本庁舎前の掲示場及び金沢市のホームページに掲載します。また、合格者には文書でお知らせします。 ※電話等による照会には応じられません。
	令和元年9月29日(日) 9時から15時ごろまで (教養・適性検査・作文)	金沢市職員会館 金沢市本多町3-2-26 電話(076)220-2510	
	令和元年9月29日(日) 9時から15時ごろまで (土木、建築、機械及び電気は17時ごろまで)	※午前8時45分までに着席すること ※午前8時10分頃開場予定	
第2次試験	第1次試験合格者に対し実施 ※令和元年10月下旬から11月上旬までの間に、集団面接及び個別面接を実施します(消防士は個別面接のみ実施します。) ※日時は第1次試験合格通知で指定します(集団面接と個別面接は、連続しない日程となる予定です。なお、事前の問い合わせには応じられません。)。		11月下旬に合格者の受験番号を市役所本庁舎前の掲示場及び金沢市のホームページに掲載します。また、受験者全員に文書で合否をお知らせします。

※消防士の体力測定(9月28日)に関する注意事項

- ・13時までに運動着及び運動靴(外履き)等運動しやすい服装へ更衣を済ませてください。
- ・陸上競技場内の更衣室は、12時30分以降使用できます。
- ・準備体操及び水分補給は、各自で行ってください。
- ・当日は「受験票」及び記名押印した「体力測定実施に伴う健康状態確認書」(受験申込後にお渡します。)をご持参ください。
- ・雨天でも実施します。

※第1次試験日(9月29日)に持参するもの

- ・受験票
- ・筆記用具(HBの鉛筆、消しゴム等)
- ・時計(携帯電話等は利用できません。)
- ・昼食(ごみはお持ち帰りください。)

5. 試験の方法

	科目	区分	時間	配点	内 容
第1次試験	教 養	共 通	120分	100点	公務員として必要な一般的知識、能力についての筆記試験（出題分野及び出題形式は別表のとおり）
	適性検査	共 通	70分	—	職務遂行に必要な適性についての検査
	作 文	共 通	70分	50点	当日出題されるテーマについての意見のまとめ方及び国語の基礎力についての作文試験
	専 門	土木・建築 機械・電気	90分	100点	試験区分に応じた専門的知識、能力についての筆記試験（出題分野及び出題形式は別表のとおり）
	体力測定	消防士	—	50点	懸垂腕屈伸（女性は斜懸垂腕屈伸）、反復横とび、腕立て伏せ、50m走、1,500m持久走（女性は1,000m持久走）
第2次試験	面 接			800点	集団面接及び個別面接 ※消防士は個別面接のみ（配点700点）
	身体検査 （消防士に限る。）			—	職務遂行に必要な健康状態の確認（医療機関の健康診断書の提出を求め、これにより行います。なお色覚については、別途、三色パネルによる確認を行います。）
その他受験資格の有無、申込書記載事項の内容等についての審査					

※第1次試験の可否は、教養試験、専門試験、体力測定の結果で判定します。第2次試験の可否は、第1次試験と第2次試験の結果を総合して判定します。

(別表)

科目・区分		出 題 分 野	出題形式
教 養		社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能	択一式
専 門	土 木	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工	
	建 築	数学・物理・情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工	
	機 械	数学・物理・情報技術基礎、機械設計、機械工作、原動機、生産システム技術（電気技術、電子技術、制御）・電子機械	
	電 気	数学・物理・情報技術基礎、電気基礎、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術	

※目の不自由な方について、教養試験・専門試験の問題及び解答用紙を拡大して対応することができます（文字を10ポイントから15ポイントに拡大します。なお、点字による試験は行っておりません）。また、常時車椅子を利用されている方について、試験場所を変更することができます（試験時間に変更はありません）。必要な方は、いずれの場合も受験申込みの際にお申し出ください。

6. 合格から採用まで

合格者は試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、おおむね令和2年4月以降に名簿順に採用されます。なお、欠員が生じた場合には、令和元年度中に名簿順に採用されることもあります。採用候補者名簿の有効期間は、最終合格決定の日から1年間です。

7. 試験結果の開示

不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、人事課において、科目別点数、合計点数等を口頭で開示します。開示を希望する場合は、運転免許証等の身分証明書を持参して、受験者本人が来庁してください（代理人、電話、電子メール等による照会には応じられません。）。

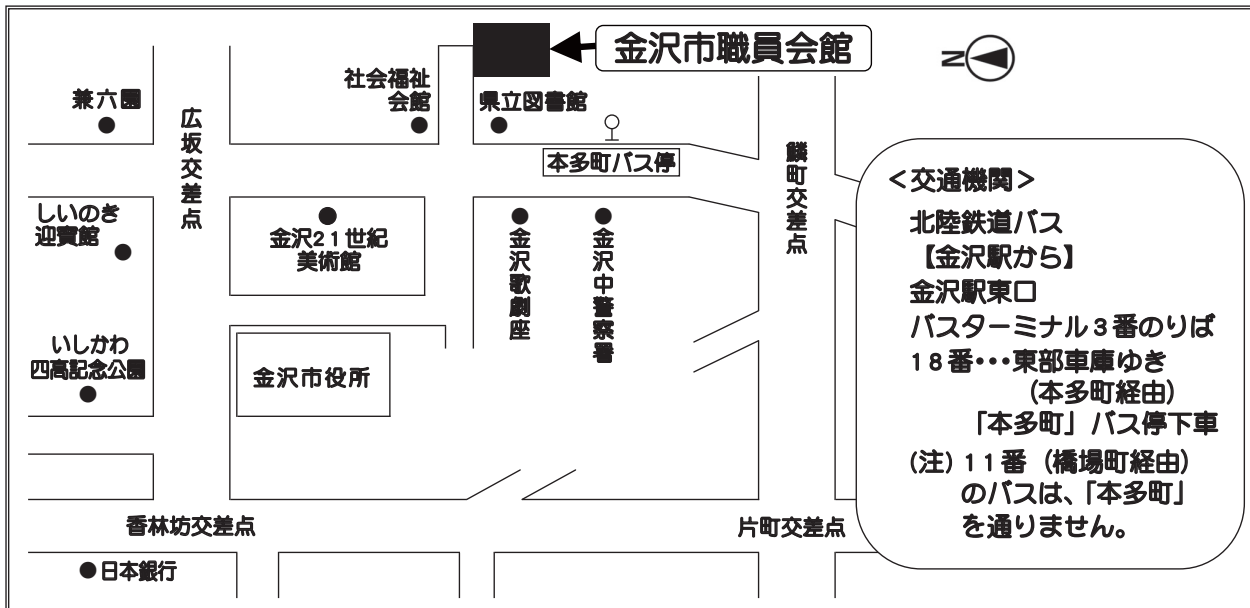
8. 給与、勤務条件等

種 類	内 容
初任給 ※地域手当含む	事務・土木・建築・機械・電気 153,470円 [高等学校卒業の場合] 消防士 164,800円 [高等学校卒業の場合] ただし、この額は平成31年4月1日現在における新規卒業者のものです。 なお、学校卒業後、職業経験など一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。
昇給	1年に1回
諸手当	期末手当、勤勉手当、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当等をそれぞれの支給条件に応じて支給
勤務時間	週の平均勤務時間は38時間45分
休日	日曜日、土曜日、祝日、年末年始 (ただし、勤務箇所によっては変則的な勤務形態となる場合があります。)
有給休暇	年次休暇、特別休暇(病気・結婚・出産・忌引等に要する休暇)
研修制度等	大学院修学助成、語学講座、資格取得の助成、大学教授等による政策研修、新採職員サポーター制度 など

※消防士は、採用後に消防学校に入校し(全寮制)、一定期間消防士として必要な基礎知識及び技能について教育・訓練が行われます。

試験会場案内図

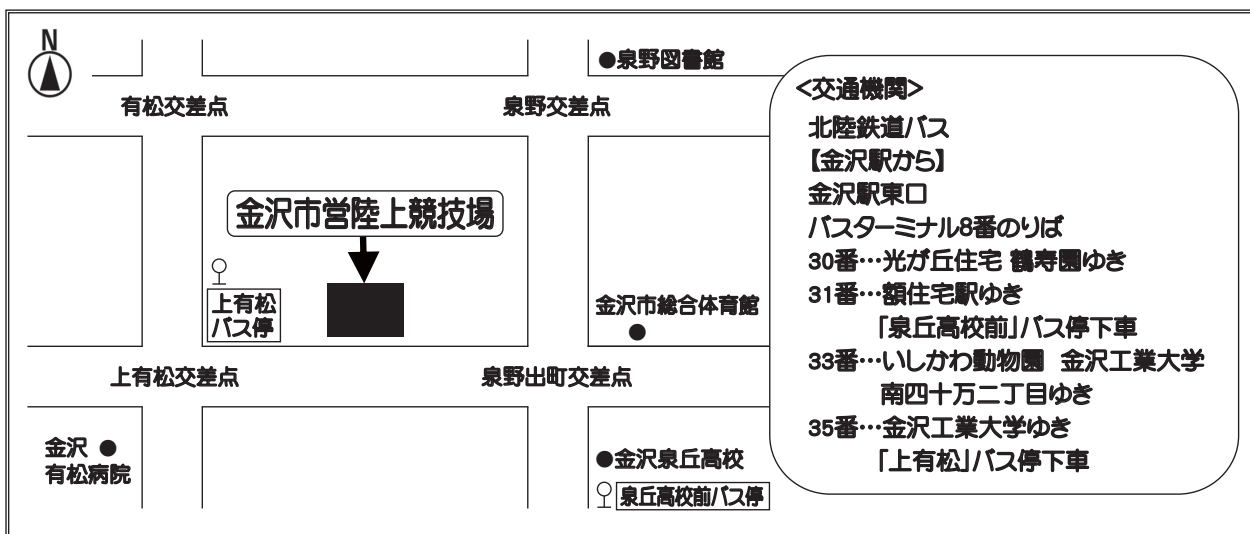
【金沢市職員会館】



金沢市職員会館には駐車場及び駐輪場がありませんので、自動車、自転車等での来場はできません。また、ご家族等による送迎はお断りいたします。なお、身体上の事情で送迎が必要な場合は、人事課までご相談ください。

※ 近隣の商業施設等への無断駐車については、判明次第、受験を中止させます。

【金沢市営陸上競技場】



金沢市営陸上競技場の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 ※ 近隣の商業施設等への無断駐車については、判明次第、受験を中止させます。

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号
金沢市総務局人事課

電話(076)220-2079

金沢市ホームページ <https://www4.city.kanazawa.lg.jp/>

(採用情報) <https://www4.city.kanazawa.lg.jp/13025/saiyou/index.html>